

県立図書館通信

10月号
R2.9.25 発行



読んでみよう

図書館実習生オススメの本

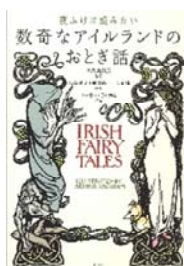


あっという間に夏が終わり、秋がやってきました。スポーツの秋、食欲の秋、色々な秋がありますが、今年はずいぶん「読書の秋」を楽しんでみませんか？たくさんのお本が図書館で待っていますよ。



佐賀県立図書館の本の中から、高校生におすすめの本を紹介します。

新しく入った本



夜更けに読みたい
数奇なアイルランドのおとぎ話

長島 真似於/監修
平凡社/発行
資料コード 116176959

世界中におとぎ話がたくさんありますが、中でもアイルランドのおとぎ話を讀んだことはありますか？ちょっと不思議なアイルランドのおとぎ話の世界を、秋の夜長にぜひ楽しんでみてください。



日本の七十二候を楽しむ

白井 明大/文
角川書店/発行
資料コード 116177478

日本には四季だけでなく、二十四の気という季節、七十二もの候という季節があることを知っていますか？この本ではそれぞれの候のことは、旬の食べもの、行事などが紹介されています。季節がより身近に感じられる一冊です。



外来生物のきもち

大島 健夫/著
メイツ出版/発行
資料コード 116177247

外来種って、何でしょう。最初に連れてきたのは人間なのに、なぜ憎まれているのでしょうか。色々な外来生物の気持ちを、カミツキガメがインタビューしていきます。外来生物の気持ちを考えさせられる本です。



#君と明日を駆ける

一宮 梨華/著
KADOKAWA/発行
資料コード 116183229

あることがきっかけで陸上部を休部し、走ることをやめる決意をした都。しかし同じ陸上部のエースの有川は、そんな都の行動に納得できず、”走る楽しさ”を思い出させようとする。部活、恋愛、友情、色々なテーマのつまった爽やかな青春小説です。



カフェ、はじめます

岸本 葉子/著 中央公論新社/発行 資料コード 115543845

みなさんにとってカフェとはどのようなイメージがありますか？様々なスタイルがあるなかで今回紹介する本は1人の女性が古民家でカフェを開業するお話です。知識や経験もゼロ、何故そこまでして女性がカフェを開きたいと思ったのか。カフェ好きの人やそうでない人にも読んでほしい1冊です。



院内カフェ

中島 たい子/著 朝日新聞出版/発行 資料コード 115515462

この本は心がじんわりと暖くなる小説です。カフェには色々な人がいて色々な物語がある、けれどカフェで過ごしている時だけは抱え込んでいるものを解放してくれるような安心感がある、色々と考えさせられる作品です。



コーヒーが冷めないうちに

川口 俊和/著 サンマーク出版/発行 資料コード 115576431

ある喫茶店のある席に座ると自分の望んだ時間に戻ることができると言われていたが、という内容の本で、時間を忘れ読み進めることができる本だと思います。本をよごさないようにしながらコーヒーを片手になっていいかもしれませんね。



風のベーコンサンド

柴田 よしき/著 文藝春秋/発行 資料コード 115440919

この本は新しくカフェを始めた女の人が主人公のお話です。とても読みやすく、心温まる本です。静かな場所でちょっとした息抜きにどうですか？それこそ、カフェで涼みながらなんてどうでしょう？

■編集■ 佐賀県立図書館 司書ネットワーク課 図書館・司書支援担当 (0952-24-2900)

◎この通信はHPにも掲載しています。蔵書検索もできます。

☞<https://www.tosyo-saga.jp/>

問い合わせはこちらまで